

令和三年度「鎌足桜の魅力」写真と短歌・俳句コンテスト表彰作品

短歌の部

【カレンダー採用】

- 鎌足桜保存会会長賞 散りがたの鎌足さくら夕つ日に染まる花びら惜しみて見上ぐ 久富とし 【十一・十二月】
- 新千葉新聞社社長賞 雲間より光さしきて里に咲く鎌足桜ひときは白し 日下部扶美子 【七・八月】
- 入選 見おさめはこの花と決めてこの春も山門前のかまたり桜 上杉章子
- 入選 あなうれし今年植樹の鎌足桜(さくら)にも早やはらかな花ふたつ三つ 諏訪貞夫 【三・四月】
- 入選 鎌足に生まれ育ちし母なりし鎌足桜(はな)を撮り来て仏間にかざる 刈込初雄
- 入選 コロナ禍の先は見えねどうすももの鎌足桜青空に満つ 角田まさ子
- 入選 うぐいすの鳴く山里は夕風に揺れて鎌足桜ほころぶ 西原千鶴子
- 入選 初夏の雲ほぐれつつある山里のさくらの若葉みどり増しをり 鈴木早苗
- 入選 孫たちの結婚記念樹庭に植え幸せ願う鎌足桜 真木芳己

俳句の部

- 鎌足桜保存会会長賞 鎮魂の一打の鐘や遅さくら 高橋正子 【九・十月】
- 鎌足公民館館長賞 鎌足をめぐる桜の一日かな 元吉さち子 【五・六月】
- 入選 鎌足の人も桜もみな優し 石井清次 【一・二月】
- 入選 地図を手に桜を巡る鎌足路 黒須俊夫
- 入選 梵鐘の遠く静かに桜散る 瀬川泰行
- 入選 鎌足の桜しべ降る雨上がり 中西一江
- 入選 鎌足の空の青さや里桜 鶴岡久美子
- 入選 見守んべおらが学校(がっこ)の子も花も 吉田曉美
- 入選 ごろ寝して空押し上げる桜かな 本多三三代
- 佳作 さらさらと流れる川に桜東風 進藤優芽菜
- 佳作 夕暮れのすべてのさくらさようなら 松井行利
- 佳作 ちる桜かなしいきもちつれていく 安西煉哉
- 佳作 始まりも終わりの桜三年間 安西祥希
- 佳作 やわらかな日差の中で桜狩り 齊藤濤